

## 林業現場のネットワーク化・ICTツール発表会の概要（R6）

### ■ 発表会の目的

・大垣共立銀行、NTTコミュニケーションズ(株)、(株)GOCCO、岐阜大学、(一社)よだか総合研究所、揖斐郡森林組合、揖斐川町、森林文化アカデミーで構成されるコンソーシアムが、総務省が公募した「令和6年度地域デジタル基盤活用推進事業」において、林業の就業環境の改善を目的とする新たな通信技術やコミュニケーションアプリなどを活用した仕組みの実用化に向けた実証試験を揖斐川町で令和6年11月から12月にかけて実施しました。今回はその成果を発表しました。

### ■ 発表会の概要

開催日：令和7年2月21日（金）13:30～16:00

会場：岐阜県立森林文化アカデミーテクニカルA棟、演習林（美濃市曾代）

参加者：中部大学、森林管理署、県職員他

### ● 主な機器等の構成

Starlink

- ・スターリンク衛星とアンテナを使って通信環境が整備されていない場所でもインターネット接続が可能。下り 220MB、上り 25M の高速通信。

Wi-FiHaLow

- ・従来の Wi-Fi と比べ長距離(1km)、低電力で利用可能。・免許不要で屋外へ設置が可能。

### ● 発表会内容（検証成果結果）

- 連絡時間が、30分程度から40秒となる等大幅な短縮が図られました。
- 作業報告が、自動文字起こし機能を使った日報作成によって、30分かかっていたものが27秒と大幅な短縮が図られました。

### ■ 発表会成果

- 参加者は、Starlink と Wi-FiHaLow を活用した通信手段について理解が向上しました。

### ■ 今後の課題

- Wi-FiHaLow の安定性改善

### ■ 今後の対応

- 新たな林内通信技術が開発された時は、情報収集を行い林業事業者等へ情報を共有する。

● ■ 研修のようす

